

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		できる限り、週1回の外出、併設施設との交流、散歩とグループホーム内のとじこもりを少なくする努力しているが、まだまだ、物足りなく活気がない。少しケアが行き届き過ぎるけらいがある。、入居者ができることが少なく思う。	入居者ができることをふやし、活気のあるアクビリティ生活送っていただくよう職員一度努力する。	外出、併設施設との交流、散歩、などを増す。また、その人ができること(掃除、縫い物など生きがいあるもの)を見つけ、考え、職員との共同をはかる。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。